

一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会

第六十一回 通常総会

式次第

本部 令和三年度 事業報告	p. 2～p. 4
定款修正案	p. 5
役員新規選出案	p. 5
本部 令和三年度 会計決算報告	p. 6～p. 10
本部 令和三年度 監査報告	p. 11
本部 令和四年度 事業計画	p. 12～p. 14
本部 令和四年度 会計予算	p. 15～p. 16
各支部の令和三年度 事業報告	p. 17～p. 19
各支部の令和四年度 事業計画	p. 19～p. 21
各支部の令和三年度 決算報告	p. 21～p. 23
各支部の令和四年度 会計予算	p. 24

《本部 令和三年度 事業報告》

(1) 会員総数 369 名

	本部	近畿	東海	岡山	広島	海外	合計
役員	27	7	3	1	1	2	41
評議員	34	7	1	1	0	1	44
学生会員	3	1	1	0	0	0	5
法人会員	5	0	1	0	0	3	9
一般会員	120	22	25	11	7	83	268
名誉会長	1	0	0	0	0	0	1
名誉顧問	0	0	0	1	0	0	1
合計	190	37	31	14	8	89	369

	会長	副会長	専務理事	常務理事	理事	監事	参与	顧問
役員内訳	1	2	2	5	13	2	10	6

都道府県 別 会員数	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
	2	0	2	3	1	2	9	6
	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
	2	5	13	10	65	28	3	1
	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
	2	1	1	7	0	4	30	3
	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
	1	12	11	11	4	0	1	0
	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県
	14	8	4	1	2	2	7	4
佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県		
0	0	2	2	0	1	0		

海外 支部 国別 会員 数	Australia	Belgium	Canada	Czech republic	France	Germany	Italy	Netherlands
	1	11	5	2	13	8	5	6
	Poland	Portugal	Singapore	South Africa	Sweden	Switzerland	Thailand	UK
	1	1	1	1	3	0	1	9
	USA	Japan						
18	7							

※表の数字は令和4年4月25日時点のものです。

(2) 行事

◎本部月例研究会

- ・2021年5月16日(日)第1回オンライン例会「戦国合戦の実像」齋藤直巳(当会監事)※ZOOM配信
- ・2021年9月5日(日)第2回オンライン例会「サムライアーマー展示解説」佐々木亮(当会理事)※ZOOM配信
- ・2022年3月20日(日)本部月例研究会「当世胴について 持寄り研究会」菅野茂雄(当会常務理事)

於 水稲荷マンション 参集室

(2) 鏡開き式・鎧着初式

- ・令和4年1月10日(月・祝)

日本武道館に於て開催 当会参加者 66名

(3) 甲冑武具審査会

令和3年5月30日(日)

第71回甲冑武具審査会 於 川崎住吉神社

審査委員長:竹村雅夫

審査員:永田仁志 西岡文夫 日野廣生 菅野茂雄

級	点数
重要文化資料	2点
甲種特別貴重資料	18点
特別貴重資料	32点
貴重資料	5点
保存資料	1点
返却	1点
合計	59点

令和3年10月10日(日)

第72回甲冑武具審査会 於 川崎住吉神社

審査委員長:竹村雅夫

審査員:永田仁志 西岡文夫 日野廣生 菅野茂雄

級	点数
重要文化資料	1点
甲種特別貴重資料	10点
特別貴重資料	31点
貴重資料	10点
保存資料	1点
合計	53点

令和3年12月5日

第72回甲冑武具審査会 於 大阪府立労働センター(エルおおさか)

審査委員長:竹村雅夫

審査員:永田仁志 西岡文夫 小田満博 小林良 菅野茂雄

級	点数
重要文化資料	8点
甲種特別貴重資料	21点
特別貴重資料	21点
貴重資料	3点
保存資料	0点
合計	53点

(4) 報告

○訃報

令和3年に次郎丸一美様(近畿支部会員)、山崎義久様(本部会員)、上野修路様(本部会員)が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

○報告事項

<令和3年>

4月30日 馬の博物館 特別展「サムライアーマー展」展示品撮影作業協力 有志会員一同
 5月12日 同上
 5月16日 第1回オンライン例会「戦国合戦の実像」齋藤直巳（当会監事） ※ZOOM配信
 5月30日 第71回甲冑武具審査会 於 川崎住吉神社
 6月20日 令和3年度第1回理事会 於 日甲研事務所（オンライン会議併用）
 6月21日 小田原城常盤木門SAMURAI館 甲冑展示協力 展示作業 有志会員一同
 6月23・24日 馬の博物館 特別展「サムライアーマー展」出展協力 展示作業 有志会員一同
 7月4日 第60回全国総会 於 馬の博物館 会員38名参加
 9月5日 第2回オンライン例会「サムライアーマー展示解説」佐々木亮（当会理事） ※ZOOM配信
 9月19日 令和3年度第2回理事会 於 日甲研事務所（オンライン会議併用）
 10月10日 第72回甲冑武具審査会 於 川崎住吉神社
 12月5日 第73回甲冑武具審査会 於 大阪府立労働センター
 12月12日 令和3年度第3回理事会 於 日甲研事務所（オンライン会議併用）

<令和4年>

1月10日 鏡開き式・鎧着初式 於 日本武道館
 2月1日 小田原城常盤木門SAMURAI館 甲冑展示協力 展示作業 有志会員一同
 3月13日 令和3年度第4回理事会 於 日甲研事務所（オンライン会議併用）
 3月14日 当会公式Twitterアカウント開設
 3月20日 本部月例研究会「当世胴について 持寄り研究会」菅野茂雄（当会常務理事） 於 水稲荷マンション参集室

○寄付（入金順・敬称略）

<令和3年>

4月26日 西村祐子 4,000円
 6月3日 松本国彦 4,000円
 7月4日 小田満博 20,000円
 12月2日 熊川善雄 30,000円
 12月30日 白綾基之 30,000円

合計 88,000円

○寄贈

(財)日本武道館 『武道』 毎月1部
 (財)日本刀剣美術保存協会 『刀剣美術』 毎月1部
 熱田神宮宮廳 『宝物館だより』 隔月1部
 (株)宮帯出版社 『刀剣春秋』 毎月30部
 全国刀剣商業協同組合 『刀剣界』 隔月1部
 『全刀商』 1冊
 公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団
 『絲綢之路』2021-夏・秋 2022-冬・新春 各1冊
 日本武道協議会 『年報』 1冊
 中村清恭評議員 『令和三年カレンダー』 1部

◎本会会員の経営する博物館・美術館

(財)高津古文化会館 京都市 ☎075-461-8700
 箱根武士の里美術館 箱根町 ☎046-04-8177
 葵武具資料館 西尾市 ☎056-356-4435
 芸能美術文庫「PAL」 東京都 ☎0424-87-5747
 立花家史料館 福岡県 ☎0944-73-2189
 小田原城常盤木門SAMURAI館
 小田原市経済部小田原城総合管理事務所 ☎0465-23-1373

(5) 出版

令和3年度本会誌『甲冑武具研究』
 214号 215号 216号 217号

(6) 役員会

理事会4回、総会1回、合同役員会1回

《定款修正案》

現行定款 7 頁 第 5 章冒頭の【役員の設置】に関して、下記赤字部分の通り修正案を上程致します。

第 5 章 役員等

【役員の設置】

第 25 条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 22 名以内 → 25 名以内
- (2) 監事 2 名
- 2 理事のうち 1 名を会長、2 名以内を副会長、2 名以内を専務理事、7 名以内を常務理事とする。
- 3 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、副会長、専務理事及び常務理事をもって同法第 9 1 条 1 項第 2 号の業務執行理事とする。

《新規役員選出案》

【前年度からの変更内容】

①吉川和彦 → 参与（支部長退任の為） 浅見龍彦 → 理事（新支部長就任の為、評議員 → 理事）入替

②一澤喜久夫 → 参与 山田道則 → 理事（評議員 → 理事）入替

③斎藤直巳 → 理事（監事 → 理事へ変更）鈴木裕介 → 監事（評議員 → 監事）入替

④山田怜門 → 理事（評議員 → 理事へ変更）

前年度役員一覧（参考）

< 理事 > (23 名)

アンセウ・ヨウ 中野 久夫
一澤 喜久夫 西岡 文夫
上田 治男 西角井 明彦
臼井 洋輔 西村 祐子
小田 満博 馬場 真二郎
加藤 宏之 日野 廣生
菅野 茂雄 松本 国彦
佐々木 亮 柳沢 剛男
佐藤 寛介 吉川 和彦
関 正敏 ルック・タールマン
竹村 雅夫
出崎 智晴
永田 仁志

< 監事 > (2 名)

齊藤 直巳
清水 淳郎

今年度役員選出案

< 理事 > (25 名)

浅見 龍彦 永田 仁志
アンセウ・ヨウ 中野 久夫
上田 治男 西岡 文夫
臼井 洋輔 西角井 明彦
小田 満博 西村 祐子
加藤 宏之 馬場 真二郎
菅野 茂雄 日野 廣生
齊藤 直巳 松本 国彦
佐々木 亮 山田 道則
佐藤 寛介 山田 怜門
関 正敏 柳沢 剛男
竹村 雅夫 ルック・タールマン
出崎 智晴

< 監事 > (2 名)

清水 淳郎
鈴木 裕介

《令和三年度 会計報告》

＜令和三年度 決算報告書＞

貸借対照表 令和4年3月31日現在

一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会 (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	27,918,706	26,314,244	1,604,462
重要図録	3,540,800	3,446,141	94,659
未収会費	230,000	230,000	0
仮払金	0	160,000	-160,000
前払費用	84,537	84,537	0
流動資産合計	31,774,043	30,234,922	1,539,121
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
敷金等	285,000	285,000	0
その他固定資産合計	285,000	285,000	0
固定資産合計	285,000	285,000	0
資産合計	32,059,043	30,519,922	1,539,121
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	0	0	0
前受金	0	0	0
前受会費	24,000	1,246,000	-1,222,000
預り金	141,047	16,450	124,597
流動負債合計	165,047	1,262,450	-1,097,403
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	165,047	1,262,450	-1,097,403
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2.一般正味財産			
一般正味財産合計	31,893,996	29,257,472	2,636,524
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	31,893,996	29,257,472	2,636,524
負債及び正味財産合計	32,059,043	30,519,922	1,539,121

正味財産増減計算書
令和3年4月1日～令和4年3月31日

一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会
(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取入会金	78,000	54,000	24,000
受取入会金	78,000	54,000	24,000
②受取会費	5,554,000	5,837,705	-283,705
正会員受取会費	5,324,000	5,502,705	-178,705
法人会員受取会費	212,000	299,000	-87,000
学生会員受取会費	18,000	36,000	-18,000
③事業収益	8,610,509	9,827,238	-1,216,729
受取審査料	5,617,000	6,588,020	-971,020
重要図録販売収益	1,072,350	1,886,400	-814,050
会誌販売収益	751,749	186,728	565,021
DVD 他販売収益	1,169,410	1,166,090	3,320
④受取寄付金	233,000	172,000	61,000
受取負担金	145,000	32,000	113,000
受取寄付金	88,000	140,000	-52,000
⑤雑収益	173	14,368	-14,195
受取利息	173	1,533	-1,360
雑収益	0	12,835	-12,835
経常収益計	14,475,682	15,905,311	-1,429,629
(2)経常費用			
①事業費	10,736,560	10,581,658	154,902
仕入		60,000	-60,000
給料手当	1,962,000	1,872,986	89,014
法定福利費	327,056	223,937	103,119
福利厚生費	115,500	0	115,500
会議費	86,607	35,012	51,595
旅費交通費	883,254	723,822	159,432
通信運搬費	607,212	595,890	11,322
消耗品費	429,842	395,707	34,135
印刷製本費	1,468,328	3,436,846	-1,968,518
写真撮影費	0	0	0
賃借料	63,000	59,400	3,600
水道光熱費	88,202	84,581	3,621
保険料	0	6,317	-6,317
新聞図書費	21,000	78,729	-57,729
諸謝金	0	0	0
租税公課	27,210	68,000	-40,790
支払手数料	3,770,997	1,800,598	1,970,399
地代家賃	868,825	934,133	-65,308
雑費	17,527	205,700	-188,173
修繕費	0	0	0
①管理費	1,102,598	888,010	214,588
給料手当	218,000	208,109	9,891
法定福利費	57,714	39,518	18,196

福利厚生費	4,500	0	4,500
通信運搬費	81,917	73,936	7,981
水道光熱費	15,564	14,928	636
旅費交通費	87,906	46,647	41,259
支払負担金	0	0	0
交際費	104,119	57,900	46,219
会議費	10,490	1,539	8,951
消耗品費	57,519	42,780	14,739
新聞図書費	0	0	0
修繕費	0	0	0
地代家賃	153,324	164,848	-11,524
保険料	0	1,113	-1,113
租税公課	2,014	12,000	-9,986
諸会費	72,000	72,000	0
支払手数料	212,508	111,084	101,424
印刷製本費	21,930	5,308	16,622
写真撮影費	0	0	0
諸謝金	0	0	0
雑費	3,093	36,300	-33,207
③予備費	0	0	0
経常費用計	11,839,158	11,469,668	369,490
当期経常増減額	2,636,524	4,435,643	-1,799,119
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,636,524	4,435,643	-1,799,119
一般正味財産期首残高	29,257,472	24,821,829	4,435,643
一般正味財産期末残高	31,893,996	29,257,472	2,636,524
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	31,893,996	29,257,472	2,636,524

財 産 目 録
令和4年3月31日現在

一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会 (単位:円)

科 目	金 額	
1.資産の部		
1.流動資産		
現金預金		
現金 手元現金	68,008	
普通預金	128	
	351,428	
定期預金	9,005,118	
定額貯金	10,000,000	
郵便振替貯金	8,494,024	
重要図録 棚卸	3,540,800	
未収会費 令和3年度分	230,000	
前払費用 家賃 R3.4 分	84,537	
流動資産合計		31,774,043
2.固定資産		
(1)基本財産		
基本財産合計	0	
(2)特定資産		
特定資産合計	0	
(3)その他固定資産		
敷金 事務所敷金	285,000	
その他固定資産合計	285,000	
固定資産合計		285,000
資産合計		32,059,043
2.負債の部		
1.流動負債		
前受会費 R4年度分	24,000	
未払金 会誌・製作費等	0	
預り金 源泉所得税及び仮受金	141,047	
流動負債合計		165,047
2.固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計		165,047
正味財産		31,893,996

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産	0	0	—	—
小 計	0	0	—	—
特定資産	0	0	—	—
小 計	0	0	—	—
合 計	0	0	—	—

令和4年 5月 2日

監査報告書

一般社団法人日本甲冑武具研究保存会

監事 清水 淳郎



監事 齋藤 直巳



令和3年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、公益目的支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次の通り報告します。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事会その他の重要な会議に出席し、当法人の理事等から職務の執行状況等について定期的に報告を受け、業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査については、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、財務諸表などの正確性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の業務の執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当地です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (5) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

《令和4年度 事業計画》

(一社) 日本甲冑武具研究保存会

1. 研究会の開催

《本部月例研究会》

- ・例年は1月・8月を除く年10回開催としてきたが、新型コロナウイルス感染状況を考慮しながら開催の実施を決めていく。状況によりオンライン開催か集会開催か決定する。オンライン配信については、その仕組みについて今後の検討とする
- ・伝統工芸・技術・歴史などの知識も吸収できる内容とし、文化財保護に資する場とする
- ・会員の専門分野(ex 歴史画、材料分析)を活かした例会、初心者向け甲冑講座、甲冑飾付講座なども企画していく

《甲冑武具編年プロジェクト》

- ・斎藤直巳氏をリーダーに、一冊の研究論考集を目指して取り組む

2. 機関誌『甲冑武具研究』刊行

- ・年4回刊行(四半期毎)とする
- ・研究論文の掲載、甲冑関連情報の掲載(写真はカラー、英文ページの紹介欄)
- ・甲冑武具の研究、修復、保全などの啓蒙活動に資する刊行物とする
- ・伝統技術の継承、育成等に資する情報、及び朱紅会の作品紹介なども行う

3. 甲冑武具審査の開催

- ・基本年2回開催とする。第1回は5月22日(日)、第2回は11月開催予定
開催場所：第1回 FC SPACE スペースD<東京都北区栄町42-11>
- ・支部(地方)会場での審査会開催については、別途本部と担当支部で協議するものとする
- ・団体・個人からの出張審査依頼があった場合は、実施可否を判断した上で行う

4. 日本武道館の鏡開き式への協力と参加

- ・日本武道館に於いて、毎年成人の日に行われる鏡開き式を執り行う。令和5年1月9日
- ・式での配役は副将軍1名、奉行1名、侍所司3名を会役職者から選出しその他の配役は会員から選出する。
- ・その他の運営係を5名程度選出する(進行補助・受付・写真撮影など)
- ・式への参加者は会員及びその関係者を基本とし、一般参加者も募集しこれを選定する
- ・武道館との調整役、参加者講習会の実施などは、式参加の役職者で取決め実施する

5. 博物館、美術館への協力と後援

- ・常設展、特別展への出品協力及び飾り付け、解説協力、後援協力
- ・その他要請に応じて連携、協力を行う

※小田原城常盤木門常設展示場 SAMURAI 館への出展協力の継続

※群馬県立歴史博物館、第106回企画展「戦国上州の刀剣と甲冑」への協力(7/9~8/28)

6. 会員増強・甲冑啓蒙のための取組みと活動

- ・ホームページの利活用（HPからの会員申込。バナー広告の獲得を推進する）
- ・入会案内チラシのリニューアル
- ・公式 Twitter のアカウントを取得し、会の発信強化を行う（リプライ制限設定）
- ・YouTube 配信の為のプロジェクトを推進させる（リーダー西角井明彦氏）
- ・全刀商“刀剣界”紙のコラム欄への寄稿（甲冑・武具記事）。大刀剣市での書籍販売
- ・（公財）日本刀文化振興協会など各種団体との連携強化を図る。明治神宮宝物殿への定期的な出展協力を検討する
- ・ロビー活動として政治家・役人・公的団体等に会の活動を理解してもらい連携の強化を図る
- ・海外支部を通して国際交流を図り、海外にある日本甲冑の調査を促進

7. 組織運営上の体制整備と課題改善への取組み

- ・一般社団法人から公益社団法人への移行について引き続き取り組むため、会の組織体制の整備・強化を図る（会計税務処理スタッフ考慮・ふじはら会計事務所・わらび法律事務所との連携）
- ・役付委員会・評議員運営委員会・審査員会・機関紙編集委員会など運営上の諸問題の協議改善、議案策定の迅速化を図る
- ・現状に則した規程の整備・改定を検討する（期間雇用者給与体系・時間外労働賃金・会員規約など）
- ・本部と支部（地方関係団体）の交流促進を図る

8. 書籍販売及び図録の一括購入と会員への有償頒布

- ・在庫会誌、重要図録資料の販売
- ・理事会で必要と認めた刊行物を取扱う（海外支部会誌、甲冑特別展などの図録）
- ・その他、必要に応じて取り扱う

9. 今後の取組み事項

- ・会主催展覧会開催
- ・甲冑鑑定講座や甲冑検定試験の開催
- ・現代甲冑師、その関連伝統技術継承者による新作展の開催
- ・甲冑武具の保存、研究、継承を目的とし、甲冑専門博物館の開設
（常設・特別展示を通し、文化財としての啓蒙に資する場としての役割を果たす）

10. その他スケジュールと令和4年度活動計画表の作成

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、総会は書面決議とし5月中に実施する
- ・令和4年度第1回理事会を5月29日に開催する
- ・全国大会を群馬県立博物館の企画展に合わせ開催予定（展示見学と懇親会）
- ・審査会認定記録の有効活用のため一覧整理を行いマニュアル化する
- ・年間活動計画表は随時アップデートとする

以上

令和4年度 一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会 活動計画表 2022年4月25日版

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総会・全国大会												
審査委員会												
甲冑武具審査会 年2回開催予定（臨時を除く）		書面決議 回答5月22日まで		7月～8月 以薩群島県立博物館の上州兜特別展の見学を 兼ねた全国大会 会期：7月19日（土）～8月28日（日）								
甲冑武具研究 機関誌編集委員会 年4回発行		5月22日（日） 第74回審査会開催	218号 発行予定		219号 発行予定		10月 or 11月 第75回審査会開催 予定		220号 発行予定	221号 発行予定		
本部分例研究会 8月・1月以外毎月開催 （今年度不定期）		5月1日（日） 本部分例研究会 「尾張県史の整理について」 講師：菅野（常務）										
鏡開き式 毎年1月・成人の日に開催										1月9日（月） 鏡開き式 日本武道館		
出版協力関連事業												
	2022年2月1日～7月31日まで 第10回甲冑武具出展協力（上田治男様出展協力）											
近畿支部	17日 見学例会 脇坂家の ゆかりの武具展	5月22日（日） 持ち寄り研究例会		7月10日（日） 持ち寄り研究例会 テーマ 甲冑威しの研究 講師 佐藤 誠孝氏		9月25日（日） 持ち寄り研究例会	10月30日（日） 持ち寄り研究例会 足軽（雑兵具足）の研 究	11月20日（日） 持ち寄り研究例会 弓具の種類と名称 講師 一澤喜久氏		1月15日（日） 新年研究例会		
岡山県支部		5月中 子供甲冑着身体験 イベント参加協力						11月中 見学研修旅行（予 定）				令和4年度 岡山県支部総会
広島県支部	年間通して活動休止											
東海支部	4月23日～6月12日 三河軍士のやぐら軍陣 企画展「伝説の神龍」 展示協力		7月中 加藤泰之兵による馬具の 基礎知識（仮タイトル） セミナー開催		9月中 山田悦門氏による甲冑 に関するセミナー開催			11月中 秋開講予定の名古屋 刀剣博物館見学会			2月中 会員持寄り セミナー	第29回 東海支部総会
海外支部										JAS YEARBOOK No.6 発行予定		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

《令和四年度 会計予算案》

正味財産増減計算予算(案)

【管理費配賦計算前】

令和4年4月1日～令和5年3月31日

一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取入会金	80,000	78,000	2,000
受取入会金	80,000	78,000	2,000
②受取会費	5,674,000	5,554,000	120,000
正会員受取会費	5,400,000	5,324,000	76,000
法人会員受取会費	250,000	212,000	38,000
学生会員受取会費	24,000	18,000	6,000
③事業収益	7,300,000	8,610,509	-1,310,509
受取審査料	5,500,000	5,617,000	-117,000
受取例会会費	100,000	0	100,000
重要図録販売収益	500,000	1,072,350	-572,350
会誌販売収益	200,000	751,749	-551,749
DVD 他販売収益	1,000,000	1,169,410	-169,410
④受取負担金	100,000	145,000	-45,000
受取負担金	100,000	145,000	-45,000
⑤受取寄付金	100,000	88,000	12,000
受取寄付金	100,000	88,000	12,000
⑥雑収益	11,000	173	10,827
受取利息	1,000	173	827
雑収益	10,000	0	10,000
経常収益計	13,265,000	14,475,682	-1,210,682
(2)経常費用			
①事業費	6,560,000	7,347,767	-787,767
印刷製本費	1,500,000	1,468,328	31,672
旅費交通費	800,000	883,254	-83,254
通信運搬費	600,000	607,212	-7,212
会議費	50,000	86,607	-36,607
消耗品費	400,000	429,842	-29,842
新聞図書費	50,000	21,000	29,000
写真撮影費	0	0	0
賃借料	60,000	63,000	-3,000
諸謝金	0	0	0
修繕費	0	0	0
支払手数料	3,000,000	3,770,997	-770,997
雑費	100,000	17,527	82,473
②管理費	4,877,000	4,491,391	385,609
給料手当	2,500,000	2,180,000	320,000
法定福利費	400,000	384,770	15,230
福利厚生費	150,000	120,000	30,000
交際費	100,000	104,119	-4,119

会議費	20,000	10,490	9,510
旅費交通費	100,000	87,906	12,094
通信運搬費	100,000	81,917	18,083
消耗品費	50,000	57,519	-7,519
修繕費	0	0	0
印刷製本費	20,000	21,930	-1,930
写真撮影費	0	0	0
水道光熱費	100,000	103,766	-3,766
地代家賃	1,030,000	1,022,149	7,851
租税公課	30,000	29,224	776
支払負担金	0	0	0
支払手数料	200,000	212,508	-12,508
諸謝金	0	0	0
保険料	0	0	0
諸会費	72,000	72,000	0
雑費	5,000	3,093	1,907
③予備費	1,500,000	0	1,500,000
経常費用計	12,937,000	11,839,158	1,097,842
当期経常増減額	328,000	2,636,524	-2,308,524
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	328,000	2,636,524	-2,308,524
一般正味財産期首残高	31,893,996	29,257,472	2,636,524
一般正味財産期末残高	32,221,996	31,893,996	328,000
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	32,221,996	31,893,996	328,000

《各支部 令和三年度事業報告》

＜近畿支部 令和三年度事業報告＞

〈令和3年〉

・3月14日（日）

支部総会 ・ 研究例会（コロナウイルス感染予防のため中止）

・5月30日（日）

支部研究例会（コロナウイルス感染予防のため中止）

・6月6日（日）

役員会 福龍園に於いて 午後1時より

・9月26日（日）

支部研究例会 （コロナウイルス感染予防のため中止）

・10月31日（日）

持ち寄り研究例会 支部研究例会 17名参加

・12月4日（土）

甲冑審査会 会場用意 午後5時～ ※ 審査会の会場 その他の用意

・12月5日（日）

甲冑武具審査会開催 午前9時～午後5時 5階にて飾り付け・記録・審査を行う
6階待合室・休憩場

〈令和4年〉

・1月16日（日）

近畿支部新年例会 エル大阪 709号室

<東海支部 令和三年度事業報告>

【令和3年】

◎3月

書面にて第28回東海支部総会実施。

◎7月4日(日)

第60回全国総会・見学会

◎9月13日(日)

西尾八ツ面ふれあいセンターにて、『甲冑の飾り方セミナー』を加藤宏之東海支部長が解説を行う。

◎11月14日(日)

西尾八ツ面ふれあいセンターにて『会員持ち寄りセミナー』を開催。持参した会員がそれぞれの所蔵物を解説。

◎9月4日～11月14日迄

愛知県岡崎市三河武士のやかた家康館にて企画展『江戸時代の治安維持～捕者と触書から探る』に支部会員所蔵品を展示協力。捕り物道具類の展示を行う。見学セミナーは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、各自にて観覧。

◎10月19日～11月14日迄

愛知県西尾市資料館にて、企画展『甲冑・刀剣西尾ゆかりの宝を中心に』に支部会員所蔵品を展示協力。甲冑・武具・武器類を中心に展示を行う。見学セミナーは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、各自にて観覧。

【令和4年】

◎2月6日(日)

西尾八ツ面ふれあいセンターにて『兜』持ち寄りセミナーを開催。持参した会員がそれぞれの所蔵物を解説。

◎3月

第29回東海支部総会、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

<岡山県支部 令和三年度事業報告>

■令和3年3月 令和2度岡山県支部総会 於 日本料理まつのき亭 (中止)

■令和4年1月 近畿支部恒例新年会に出席 (中止)

■令和4年3月 令和3年度岡山県支部総会 (中止)

<広島県支部 令和三年度事業報告>

新型コロナウイルス感染拡大のため活動休止

<海外支部 令和三年度事業報告>

- ・ May 16th, 2021: Webinar (zoom): Suneate
2021年5月16日：臍当についての勉強会ウェビナー (zoom)
- ・ September 26th, 2021: Webinar (zoom): Battle of Sekigahara
2021年09月26日：関ヶ原の戦いについての勉強会ウェビナー (zoom)
- ・ January 22th, 2022: New Years webinar (zoom)
2022年1月22日：正月ウェビナー (zoom)
- ・ January 2022: The publication and distribution of the fifth Japanese Armor Society Yearbook.
2022年1月：第5JAS年鑑の出版と配布
- ・ April 2021 ~ March 2022: Finished and distributed the partial translation of several magazines to members of the Western Branch.
2021年4月～2022年3月：外国支部のメンバーに部分的に翻訳された甲冑武具研究完成させ配布しました。
(Some partial translations are still in progress and will be distributed to members of the Western branch when it is finished)
(甲冑武具研究部分翻訳は進行中であり、終了時にJASのメンバーに配布されます)

《各支部 令和四年度事業計画》

<近畿支部 令和四年度事業計画>

<令和4年>

- ・ 4月17日(日) 見学例会(脇坂家のゆかりの武具展) 会場：たつの市立龍野歴史文化資料館
(脇坂家のゆかりの武具展) 初めての里帰り童具足と甲冑の楽しみ方
※ 近畿支部評議員の岡田平蔵氏所蔵の甲冑等(加古川市指定文化財)も展示
- ・ 5月22日(日) 持ち寄り研究例会 会場：エル大阪5階501号室 午後1時～ 会費1,000円
- ・ 7月10日(日) 持ち寄り研究例会 テーマ：甲冑威しの研究 講師：佐藤誠孝氏
会場：エル大阪5階503号室 午後1時～ 会費：1000円
- ・ 9月25日(日) 持ち寄り研究例会 会場：エル大阪南館71 午後1時～ 会費：1,000円
- ・ 10月30日(日) 持ち寄り研究例会 テーマ：足軽(雑兵具足)の研究
会場：エル大阪南館71 午後1時～ 会費：1000円
- ・ 11月20日(日) 持ち寄り研究例会 テーマ：弓具の種類と名称 講師：一澤喜久夫氏
会場：エル大阪5階503号室 午後1時～ 会費：,1000円

<令和5年>

- ・ 1月15日(日) 新年研究例会 会場：5階研修室2 午後1時～ 会費：2,000円

<東海支部 令和四年度事業計画>

【令和4年】

◎7月

東海支部常任幹事加藤秀之氏による馬具の基礎知識（仮タイトル）セミナー開催

◎8月

第61回全国大会・見学会

◎9月

（一財）名古屋刀剣博物館学芸員山田怜門氏による甲冑に関するセミナー
（テーマ・内容は後日案内）開催

◎11月

秋開館予定の（一財）名古屋刀剣博物館見学会

【令和5年】

◎2月

会員持ち寄りセミナー開催

◎3月

第29回東海支部総会開催

この他、展示会・展示協力依頼があれば随時見学・協力する。

<岡山県支部 令和四年度事業計画>

■5月 子供甲冑着用体験イベント参加協力

■8月 全国大会 参加

■11月 見学研修旅行（予定）

■1月 近畿支部恒例新年会への参加

■3月 令和4年度岡山県支部総会

<広島県支部 令和四年度事業計画>

コロナウイルス感染拡大により休会中

＜海外支部 令和四年度事業計画＞

・Partial Translation Magazines

会誌部分翻訳

・Improve social media in order to increase new members

新会員を増やすためにソーシャルメディアを改善する

・Improve mail system in order to increase number of newsletters

ニュースレターの数を増やすためにメールシステムを改善する

・Improve accounting

会計を改善する

・Preparation for next JAS tour to Japan (2023?)

次のJAS日本ツアーの準備 (2023?)

・JAS Yearbook

JAS年鑑雑誌

・Study meetings via Teleconferencing

電話会議による勉強会

《各支部 令和三年度会計決算報告》

＜近畿支部 令和三年度決算報告＞

収入金額			支出金額		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越	2,598,491		会場費	109,920	エル大阪
(定期預金)	1,500,000		通信費	44,942	切手葉書外
(預金)	1,098,491		飲食費	29,410	総会・例会・役員会
(現金)	0		事務費	15,853	
年会費	279,000	会費@3000	コピー代	3,790	
例会費	63,000		臨時的支出	88,688	審査会経費一括
滞納分	0		交際費	16,200	新年会の接待
臨時的収入	608,319	審査会事業	年会費返却	3,000	
雑収入	11,600	会誌売上等	図録購入	15,200	
利息	10		交通費	16,790	
寄付金	20,000	小田氏・吉川氏 各1万円	年会費返金	3,000	
			次年度繰越	3,261,547	
			(定期預金)	1,500,000	
			(普通預金)	1,761,547	
合計	3,605,340		合計	3,605,340	

<海外支部 令和三年度決算報告>

Members (会員)

In (会員から)

Renewal members, リニューアル会員 73 * 15,000	¥1,095,000
1 * 33,000	¥33,000
1 * 23,000	¥23,000
Barbier-Mueller, PeterJanssen 2 * 50,000	¥100,000
New members, 新メンバー 17 * 18,000	¥306,000

Out (甲冑会へ)

Renewal members, リニューアル会員 73 * 12,000	¥744,000
1 * 30,000	¥30,000
1 * 20,000	¥20,000
Barbier-Mueller, PeterJanssen 2 * 25,000	¥50,000
New members, 新メンバー 17 * 15,000	¥255,000
Result (In - Out)	¥458,000

Yearbook

Euro

In

Advertisement, 広告、les	€3,200.00
Sales, 販売	€1,400.00

Out

Layout, print, translations, レイアウト, 印刷, 翻訳	€7,202.12
Result (In - Out)	-2,602.12 €

Translations

In

甲冑会 (本部) から	¥240,000
-------------	----------

Out

翻訳	¥134,000
	\$2,051.98

Result (In - Out)

Miscellaneous

In

Out

Forum, フォーラム	€120.00
Zoom	€627.65
Website	¥21,120
Shipping, 運送	€162.00
Result (In - Out)	

《各支部 令和四年度会計予算》

＜近畿支部 令和四年度会計予算＞

収支金額			支出金額		
前年度繰越金額	3,261,547		会場費	120,000	
定期預金	1,500,000		通信費	50,000	例会案内送料
預金	1,761,547		飲食費	30,000	例会飲食その他
現金			事務・消耗費	20,000	レジメその他
			雑費	50,000	
年会費	195,000	65×3000	接待交際費	20,000	新年会接待費
例会費	未定	未定			
			普通預金	1,666,547	
			定期預金	1,500,000	
合計	3,456,547		合計	3,456,547	

＜東海支部 令和四年度会計予算＞

1. 収入の部

令和3年度繰越金	697,120
法人会員 (50,000+支部会費3,000=53,000) 1法人	53,000
本部理事・参与・監査役員 (33,000×3名)	99,000
特別会員 (23,000×1名)	23,000
正会員 (15,000×23名)	345,000
支部会費 (3,000×1名、本部会費は直接入金)	3,000
学生会員 (3,000×1名、本部会費は直接入金)	3,000
東海支部友の会会員 (5,000×2名)	10,000
(A) 当期収入合計	1,233,120

2. 支出の部

【令和4年度本部会費納入】

法人会員 (50,000) 1法人	50,000
本部理事・参与役員 (30,000×3名)	90,000
特別会員 (20,000×1名)	20,000
正会員 (12,000×23名)	276,000

【令和4年度支部経費】

事務消耗費	10,000
通信費	35,000
福利厚生費	35,000
交通費	10,000
雑費	5,000
入会チラシ作成費	10,000
(B) 当期支出合計	541,000

予算額 (A) - (B) = 692,120

以上